

Unit 21

Making or Allowing

しつけ (1)

Theme

- Talking about a story in which someone made/allowed someone else to do something
- Talking about a story in which someone made/allowed you to do something

Main Grammar Points

Causative Expression

(1) Having someone do something

ex. 母は兄に、野菜を食べさせました。
はは あに やさい た

(2) Allowing someone to do something

ex. 兄は、友だちと外で遊びたかったです。でも、父は、遊ばせませんでした。
あに とも そと あそ ちち

- ~ (さ) せてくれました (kindly let me to ~): 母は、(わたしに) 何でも食べさせてくれました。
はは (わたしに) なん た

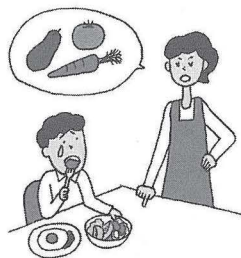
- ~ (さ) せようとしてました (tried to force someone to ~):

母はわたしに、ピーマンとトマトを食べさせようとしてました。
はは (わたしに) た

- ~ てほしい (want someone to ~): 父は兄に、法律を勉強してほしいと思っていました。
ちち あに ほうりつ べんきょう おも

Additional Grammar Points

- 何も (nothing): したいことが何もできなくて、兄はかわいそうでした。
なに あに



2 リさん

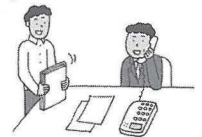
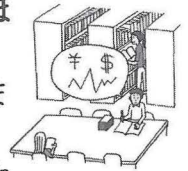


no.2-23

中学校に入って、兄はサッカー部に入りました。中学と高校のときは、サッカーばかりしていました。でも、学校の成績はよかったです。だから、父は、何も言いませんでした。



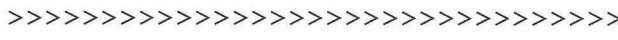
兄は、サッカーが大好きでした。兄は、サッカーの選手になりたいかったです。だから、大学に行きたくなかったです。でも、父は兄を、大学に行かせました。父は兄に、法律を勉強してほしいと思っていました。でも、兄は、大学で経済学を勉強しました。大学のときも、兄はサッカーをしていました。兄は、大学の勉強とサッカーでいそがしかったです。でも、兄は、時々父の仕事を手伝っていました。



父は兄に、自分の仕事をつがせたかったです。でも、兄は、大学を卒業して、銀行に入りました。今は、父と兄は、経済やビジネスのことをよく話しています。



3 あきおさん



no.2-24

子どものとき、わたしは、きれいな食べ物がいろいろありました。わたしは、ピーマンとトマトがきれいでした。母はわたしに、ピーマンとトマトを食べさせようとしてしました。でも、わたしは、食べませんでした。牛乳も、きれいでした。母はわたしに、牛乳を飲ませようとしてしました。でも、わたしは飲みませんでした。



わたしは、ハンバーガーとコーラが大好きでした。でも、母は、ハンバーガーを食べさせてくれませんでした。コーラも、飲ませてくれませんでした。母は、「ハンバーガーやコーラは、体によくない」と言いました。でも、わたしは、こっそり、^(in secret)友だちといっしょに、ハンバーガーを食べに行きました。



▶ Study the expressions while referring back to the narratives in Section 1.

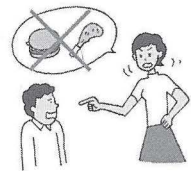
(1) Causative Expression

(食べる⇒食べさせる)
1. 兄は、野菜がきらいでした。でも、母は兄に、野菜を食べさせました。



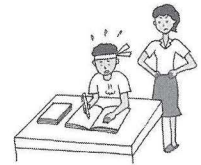
(飲む⇒飲ませる)
2. 兄は、牛乳もきらいでした。でも、母は兄に、牛乳を飲ませました。

3. 母は兄に、ハンバーガーやフライドチキンを食べさせませんでした。



(する⇒させる)
4. 父も母も兄に、絶対にゲームをさせませんでした。

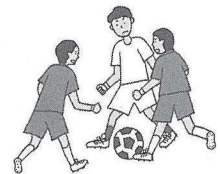
(勉強する⇒勉強させる)
5. 母は兄に、いっしょうけんめい勉強させました。



(遊ぶ⇒遊ばせる)
6. 父は兄に、外で遊ばせませんでした。

(入る⇒入らせる)
7. 父は兄に、サッカーのチームに入らせませんでした。

8. 父は兄に、毎日勉強させました。



(行く⇒行かせる)
9. 父は兄を、大学に行かせました。

(つぐ⇒つがせる)
10. 父は兄に、自分の仕事をつがせたかったです。

(2) ~ (さ) せてくれました

1. (母は) 食べたいものは、何でも、食べさせてくれました。

2. 母は、(わたしに) ハンバーガーを食べさせてくれませんでした。

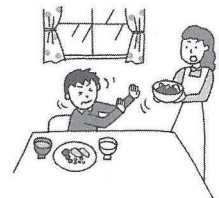
コーラも、飲ませてくれませんでした。



(3) ~ (さ) せようと思いました

1. 母はわたしに、ピーマンとトマトを食べさせようと思いました。

2. 母はわたしに、牛乳を飲ませようと思いました。



(4) ~ てほしい

1. 父は兄に、法律を勉強してほしいと思っていました。

The Gist of Japanese Grammar

(1) Causative Expression

As you would have understood while studying the uses in the text in Section 1, causative expressions presuppose asymmetrical power relations between person A and person B, i.e. B's action is under the control of A. Therefore, causative expressions can mean either 'A makes/has B to do something' or 'A allows/permits B to do something' depending on the context. In the examples below (person A) is the mother (母) or the father (父). Study the following examples cited from the text:

- 母は兄に、野菜を食べさせました。
はは あに やさい た
- 兄は、友だちと外で遊びたかったです。でも、父は、遊ばせませんでした。
あに とも そと あそ ちち

Causative expressions are typically constructed using transitive verbs. In these cases the person who is made or allowed to do something is indicated with 'に'. However, causative expressions may also be constructed using intransitive verbs. In these cases 'を' instead of 'に' is often used as in '父は兄を、大学に行かせました。'.

(2) ～(さ)せてくれました and ～(さ)せてくれませんでした

～(さ)せてくれます is a combination of ～(さ)せる and ～てくれる. While ～(さ)せる is a causative expression, ～てくれる may be translated as '～ is/are kind enough to ～' or '～ kindly ～' as is explained in the Gist of Japanese Grammar of Unit 18. So, ～(さ)せてくれました will be roughly translated as '～ was/were kind/generous enough to let me ～'. Study the following examples:

- (母はわたしに、) 食べたい物は、何でも、食べさせてくれました。(1) リさん
はは た たい もの なん

～(さ)せてくれませんでした is the negative form of ～(さ)せてくれました. Therefore, the meaning of the sentence will be '～ was/were not kind/generous enough to let me ～'. Study the following examples:

- わたしは、ハンバーガーが大好きでした。でも、母は、(わたしに、) ハンバーガーを食べさせてくれませんでした。(3) あきおさん
だいす
- わたしは、コーラが大好きでした。でも、母は、(わたしに、) コーラを飲ませてくれませんでした。(3) あきおさん
の

(3) ～(さ)せようとししました

～(さ)せようとししました is a combination of ～(さ)せる and ～ようとする. While ～(さ)せる is a causative expression, ～ようとする may be roughly translated as 'try to ～'. So, ～(さ)せようとししました will be roughly translated as 'tried to force someone to ～' or 'urge someone to insisted that ～'. Study the following examples from the text:

- 母はわたしに、ピーマンとトマトを食べさせようとししました。でも、わたしは、食べませんでした。(3) あきおさん
た

2. 母はわたしに、牛乳を飲ませようと思いました。でも、わたしは、飲みませんでした。
はは ぎゅうにゅう の
 (3) あきおさん)

Please note that the person who are forced or urged to do something is indicated with ‘に’.

(4) ～てほしいです and ～てほしいと思っています

As you have already studied in Unit 15, ほしい means ‘want ~’ as in ‘子どもは、2人くらいほしいです。’ (p.22, 1.12). ～てほしいです means ‘want someone to ~’. Therefore, ‘父は兄に、法律を勉強してほしいです。’ means ‘Dad wants my elder brother to study law.’. Also, ～と思っています is very often added to ～てほしい(です). So, ‘父は兄に、法律を勉強してほしいとっていました。’ may simply be translated as ‘Dad wanted my elder brother to study law.’.

(5) 何でも vs. 何も

While 何でも, as in ‘日本の食べ物は、何でも食べられます。’ (p.30, 1.4), may be translated as ‘anything’, 何も, as in ‘父は、兄に、何も言いませんでした。’, can be roughly translated as ‘nothing’. Study the following examples:

1. a) 日本の食べ物は、何でも食べられます。
 b) 日本の食べ物は、何も食べられません。
2. a) 食べたいものは、何でも、食べさせてくれました。
 b) 一日中 (all day long)、何も、食べさせてくれませんでした。
3. a) わたしは、したいことが何でもできました。
 b) 兄は、したいことが何もできませんでした。
4. a) わたしは妻に何でも話します。
 b) 父は、兄に、何も言いませんでした。

Please note that 何も is followed by a negative predicate as indicated with the underline. Also, similar relationship holds between 誰でも and 誰も and どこにでも and どこにも.

5. a) カップラーメンは、誰でも作れます。(Anybody can prepare an instant cup noodle.)
 b) 誰も手伝ってくれませんでした。(Nobody helped me.)
6. a) 誰でも参加することができます。(Anyone can participate.)
 b) 誰も来ませんでした。(Nobody came.)
7. a) コンビニは、どこにでもあります。(You will find a convenience store anywhere.)
 b) きのは、どこにも行きませんでした。(I went nowhere yesterday.)

Unit 22

Someone Forces / Allows Me

しつけ (2)

Theme

- Talking about an experience in which one is forced / allowed to do something

Main Grammar Points

- Causative-Passive Expression : Being forced to do something

ex. わたしは、(母に、) 野菜を^{はは}食べさせられました。

わたしは、(母に、) 牛乳を^{ぎゅうにゅう}たくさん^の飲まされました。

- Expressions about Changes of State / Ability / Customs / Practices

(1) Change of State : ~くなりました / ~になりました

ex. 漢字の勉強も、^{かんじ} ^{べんきょう} ^{たの}楽しくなりました。

本を読むことも^{ほん} ^よ好きになりました。

(2) Change of Ability : ~<できる>ようになりました / ~<できなく>なりました

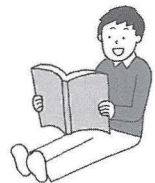
ex. 漢字を^{かんじ} ^{じょうず} ^か上手に書けるようになりました。

(3) Change of Customs / Practices : ~<する>ようになりました / ~なくなりました

ex. 結婚して^{けっこん}から、料理^{りょうり}をするようになりました。(Unit 16, p.32)

自分で本^{ほん}を買^かって、読^よむようになりました。

好き^すだったマンガは、読まなくなりました。



Additional Grammar Points

- ~のおかげで (thanks to ~) : 先生^{せんせい}のおかげで、漢字^{かんじ}をよく覚^{おぼ}えました。



Personal Narratives

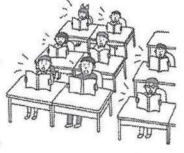
➤ Study and practice saying the text aloud while listening to the audio. Also, practice questioning and answering using the text.

1 あきおさん

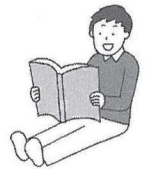
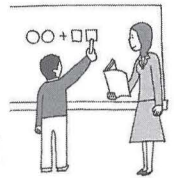


no.2-25

小学校2年生のときの先生は、とてもきびしかったです。わたしたちは、漢字を何回も何回も書かされました。1日に漢字を10個、覚えさせられました。漢字の小テストも、毎日ありました。短い読み物を、毎日、読まされました。学校で、みんなで声を出して読んで、うちで、父や母の前で音読をしました。そして、学校で、もう一度音読をさせられました。そして、1週間に1回は、読み物の感想文を書かされました。1週間に1回、日記も、書かされました。計算の練習も、たくさんさせられました。でも、先生のおかげで、漢字をよく覚ええました。そして、上手に書けるようになりました。漢字の勉強も、楽しくなりました。本を読むことも好きになりました。計算も、速くなりました。



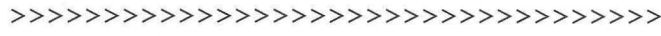
(write our impressions)



先生は、きびしかったです。が、休み時間はよくいっしょに遊んでくれました。わたしは2年生のときの先生が大好きです。



2 西山先生
にしやませんせい

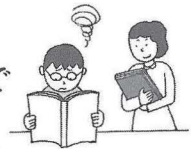


no.2-26

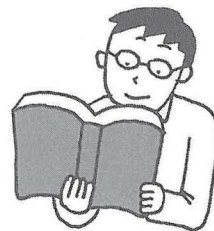
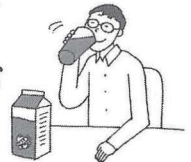
子どものとき、母は、とてもきびしかったです。わたしは、野菜があまり好きではありませんでした。さしみは好きでしたが、焼き魚はきらいでした。でも、わたしは、野菜を食べさせられました。焼き魚も、食べさせられました。わたしは、牛乳も好きではありませんでした。でも、牛乳をたくさん飲まされました。野菜ジュースも飲まされました。



本も、たくさん読まされました。わたしは、勉強より外で遊ぶことの方が好きでした。でも、母は遊びに行かせてくれませんでした。そして、わたしは、勉強ばかりさせられました。塾にも、行かされました。



でも、母のおかげで、わたしは、何でも食べられるようになりました。魚の食べ方も、上手になりました。牛乳を毎日飲むようになりました。野菜ジュースも好きになりました。そして、自分で本を買って、読むようになりました。好きだったマンガは、読まなくなりました。



▶ Study the expressions while referring back to the narratives in Section 1.

(1) Causative-Passive Expression

(書く⇒書かされる)

1. わたしたちは、漢字を何回も書かされました。

(覚える⇒覚えさせられる)

2. 1日に漢字を10個、覚えさせられました。

(読む⇒読まされる)

3. わたしたちは、短い読み物を、毎日、読まされました。

(する⇒させられる)

4. 計算の練習も、たくさんさせられました。

(食べる⇒食べさせられる)

5. わたしは母に、野菜を食べさせられました。
焼き魚も、食べさせられました。

(飲む⇒飲まされる)

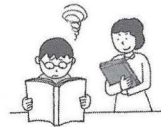
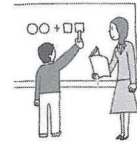
6. わたしは母に、牛乳を飲まされました。

7. わたしは母に、本をたくさん読まされました。

(勉強する⇒勉強させられる)

(行く⇒行かされる)

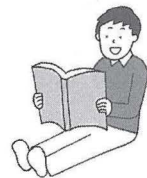
8. わたしは、勉強ばかりさせられました。塾にも、行かされました。



(2) Expressions about Changes of State / Ability / Customs / Practices

1. ～くなりました／～になりました

- a. 漢字の勉強も楽しくなりました。
b. 本を読むことも好きになりました。
c. 計算も、速くなりました。
d. 魚の食べ方も、上手になりました。
e. 野菜ジュースも好きになりました。



2. ～〈できる〉ようになりました／～〈できなく〉なりました

- a. 先生のおかげで、漢字を上手に書けるようになりました。
b. 母のおかげで、わたしは、何でも食べられるようになりました。

3. ~ (する) ようになりました / ~ なくなりました
- 結婚してから、料理をするようになりました。(Unit 16, p.32)
 - 自分で本を買って、読むようになりました。
 - 好きだったマンガは、読まなくなりました。

The Gist of Japanese Grammar

Unit
22

(1) Causative-Passive Expression

While causative expressions are used to mean either 'A makes/has B to do something' or 'A allows/permits B to do something' depending on the context, causative-passive expressions are used to mean 'B is made/forced to do something by A'.

In order to form causative-passive verb phrases with inflectional verbs, change them into **ない-form** and add **される**, with an exception of **話す** which requires **せられる** rather than **される** to be added after **ない-form**.

か-line	さ-line	た-line	ま-line	ら-line	わ-line
書かされる	*話させられる	待たされる	読まされる	作らされる	買わされる
↑	↑	↑	↑	↑	↑
ka	sa	ta	ma	ra	wa
書かない	話さない	待たない	読まない	作らない	買わない
↑	↑	↑	↑	↑	↑
書きま _か ず	話しま _{はな} ず	待ちま _ま ず	読みま _よ ず	作りま _{つく} ず	買いま _か ず
ki	shi (si)	chi (ti)	mi	ri	i (wi)

In case of stem verbs, just add **させられる** to the stem. Causative-passive verb phrases of **する** and **来る** are **させられる** and **来させられる** respectively.

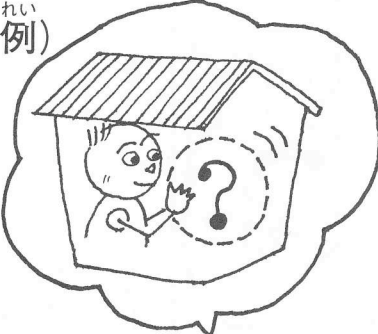





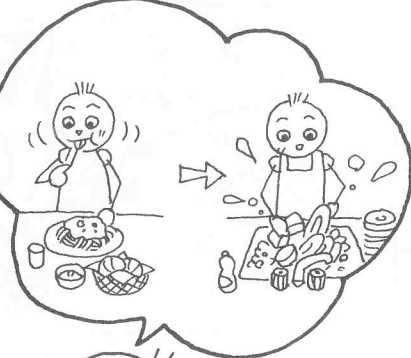



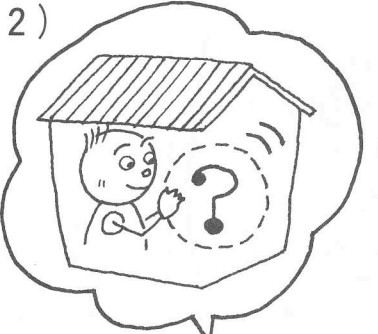




The person who forces the action (A) is indicated by **に**. Study the following examples cited from the text with some modifications:

- わたしたちは、先生に、漢字を何回も書かされました。(1 あきおさん)
- わたしたちは、先生に、1日に漢字を10個、覚えさせられました。(1 あきおさん)
- わたしは、母に、野菜を食べさせられました。(2 西山先生)
- わたしは、母に、牛乳をたくさん飲まされました。(2 西山先生)

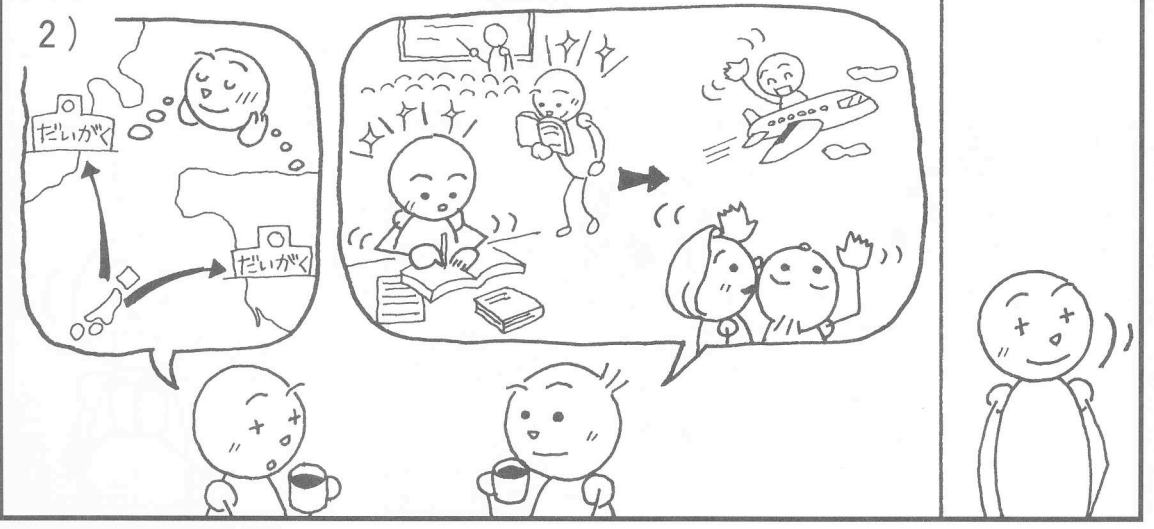
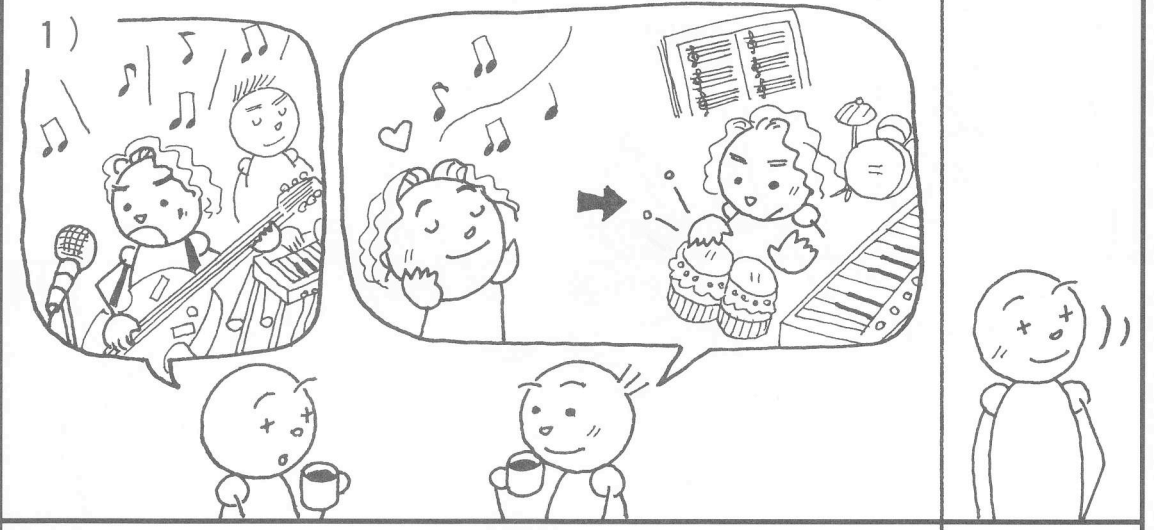
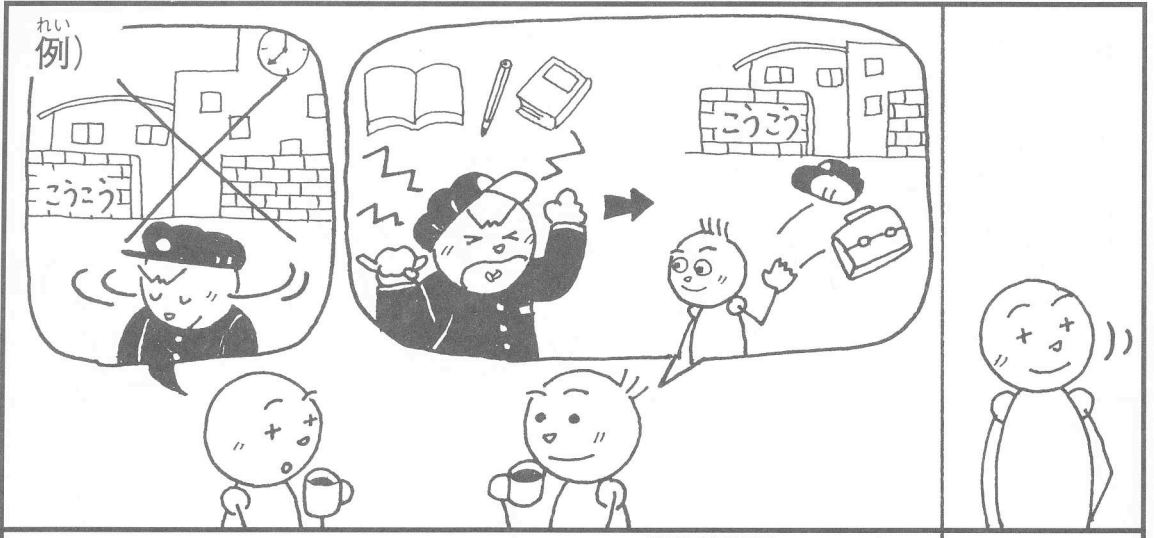
(2) Expressions about Changes of State / Ability / Customs / Practices

~(ように) になりました expresses **changes of state/ability/customs/practices**. Study the following examples:

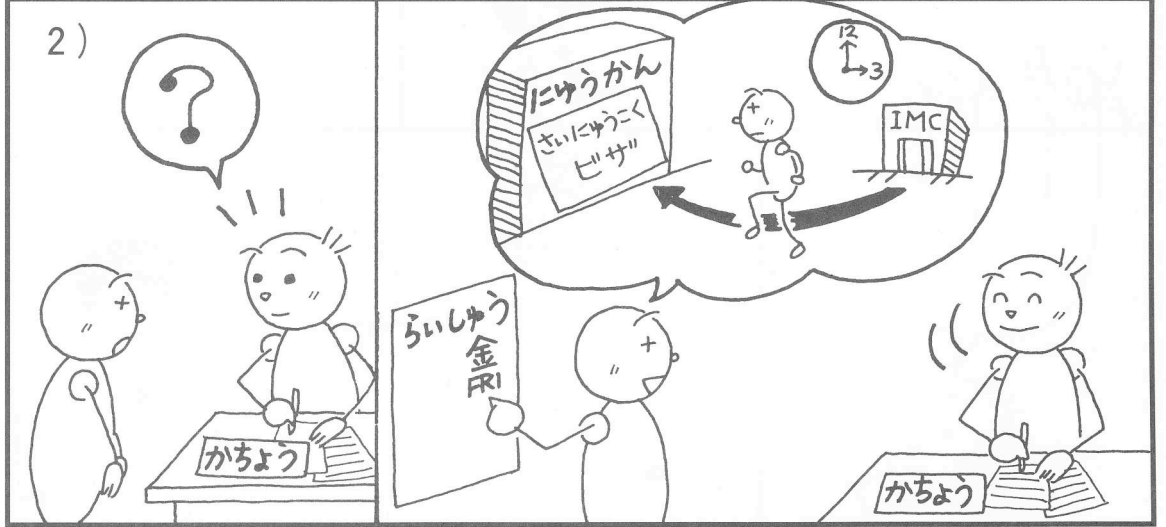
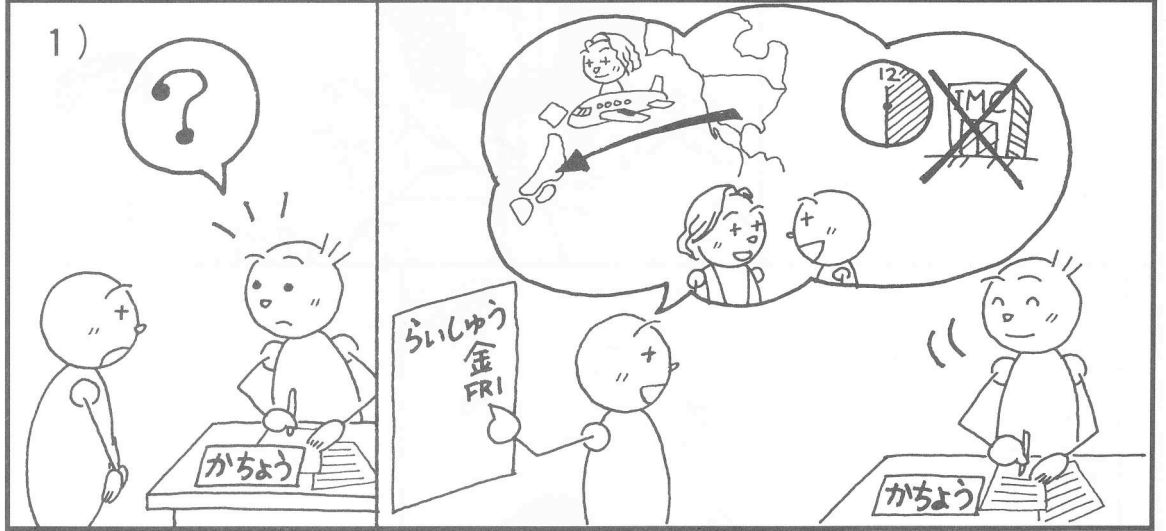
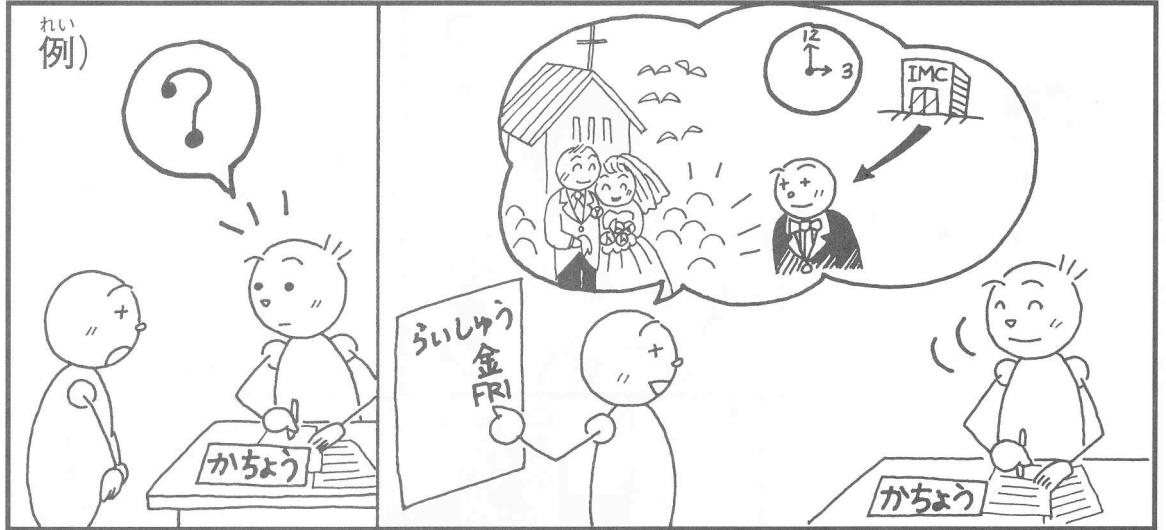
第48課 練習C-1

<p>れい 例)</p>    	
<p>1)</p>    	
<p>2)</p>    	

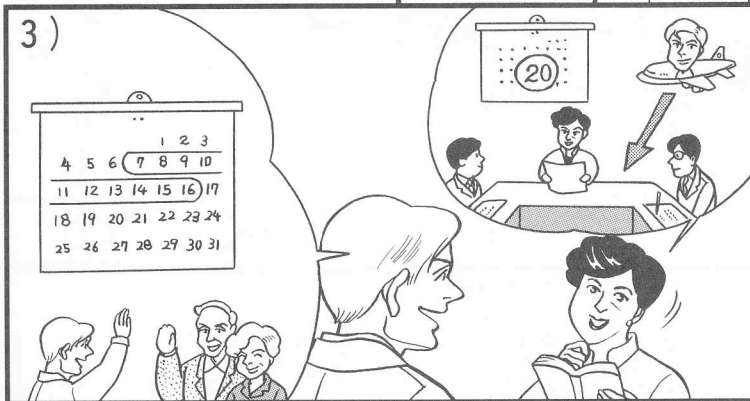
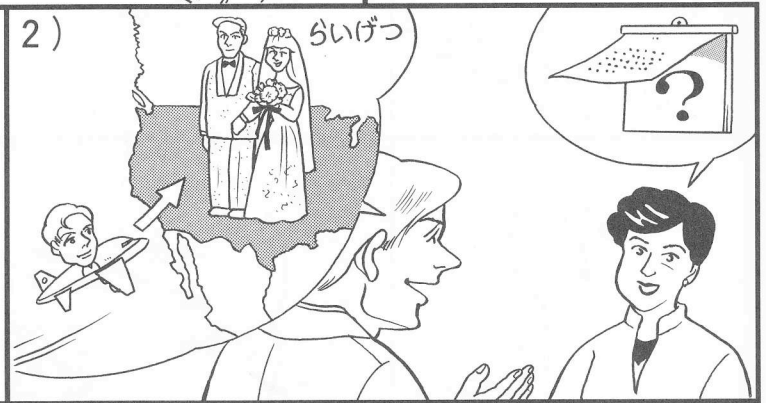
第48課 練習C-2



第48課 練習C-3

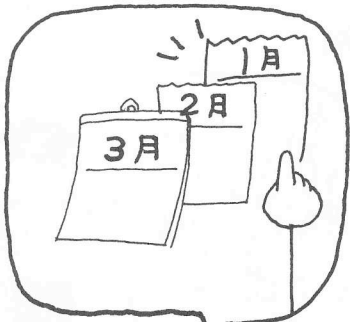
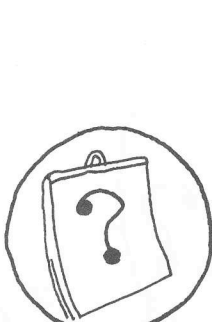
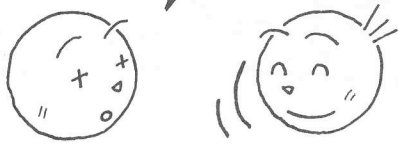
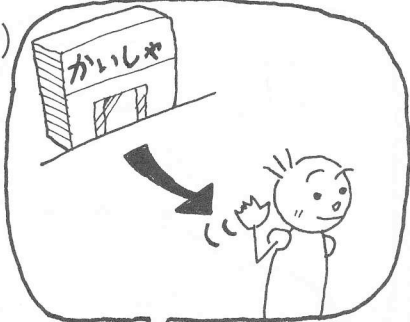


第48課 会話 やす 休ませていただけませんか

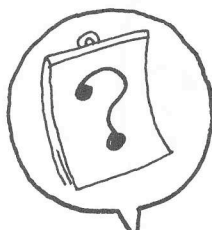
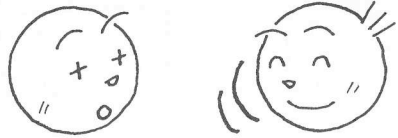


第49課 練習C-1

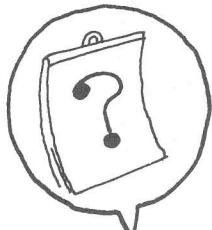
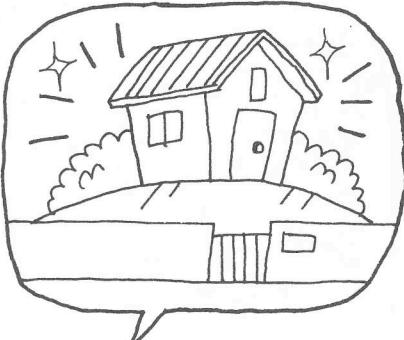
れい
例)



1)

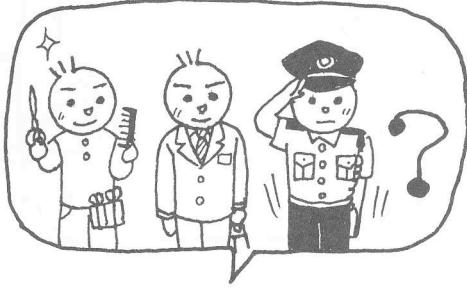


2)

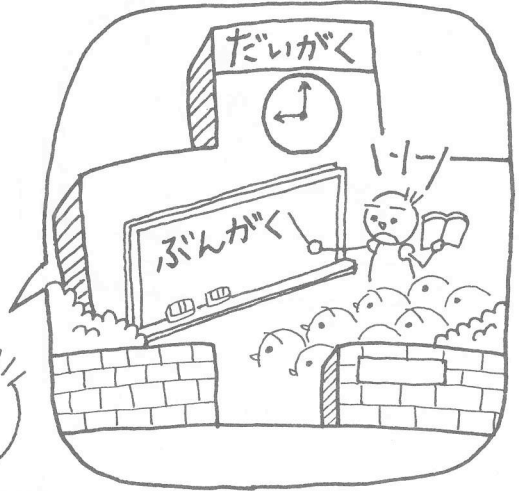
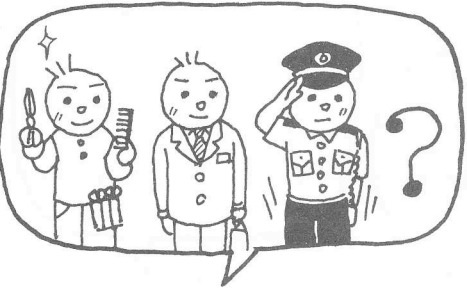


第49課 練習C-2

れい
例)



1)



2)

